



平成31年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成31年2月14日

上場会社名 株式会社エス・サイエンス
 コード番号 5721 URL <http://www.s-science.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 品田 守敏

問合せ先責任者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 甲佐 邦彦

TEL 03-3573-3721

四半期報告書提出予定日 平成31年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	945	12.4	69		63		88	
30年3月期第3四半期	841	34.0	247		202		207	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	0.88	
30年3月期第3四半期	2.07	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第3四半期	2,560	2,391	93.4	23.78
30年3月期	3,089	2,855	92.4	28.38

(参考)自己資本 31年3月期第3四半期 2,391百万円 30年3月期 2,855百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期				0.00	0.00
31年3月期					
31年3月期(予想)				0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,100	5.2	130		120		140		1.40

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期3Q	100,593,749 株	30年3月期	100,593,749 株
期末自己株式数	31年3月期3Q	1,064 株	30年3月期	922 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期3Q	100,592,723 株	30年3月期3Q	100,593,077 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」の記載事項をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善が進むなか、緩やかな回復基調で推移しましたが、日本を始め世界各地で相次いだ自然災害が日本経済に及ぼす影響や、長期化する米中貿易摩擦が世界経済にもたらす影響等、依然として先の読めない不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当第3四半期累計期間の業績は、売上高9億45百万円（前年同四半期比12.4%増）、営業損失69百万円（前年同四半期営業損失2億47百万円）となり、経常損失63百万円（前年同四半期経常損失2億2百万円）となりました。また評価減による減損損失20百万円を特別損失に計上したため、四半期純損失は88百万円（前年同四半期純損失2億7百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(ニッケル事業)

前年同期に比べ販売価格が上昇したことにより、売上高は5億45百万円（前年同四半期4億65百万円 17.1%増）となりました。

(不動産事業)

当第3四半期は賃貸物件の収入以外に大口の販売用不動産の売却収入等が計上できましたので、売上高は3億15百万円（前年同四半期2億19百万円 43.7%増）となりました。

(教育事業)

冬期講習で見込んでいた生徒数を確保できなかったことや、今後の損失を解消するため事業の大幅な見直しを行ない学習塾校舎の全面的なFC化を12月より実施した影響で、売上高は85百万円（前年同四半期1億56百万円 45.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期末の資産につきましては、流動資産は前事業年度末に比べ1億36百万円減少し、16億6百万円となりました。これは主に現預金の減少等によるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べ3億92百万円減少し、9億53百万円となりました。これは主に投資有価証券の減少等によるものであります。

(負債)

当第3四半期末の負債につきましては、流動負債は前事業年度末に比べ70百万円減少し、64百万円となりました。これは主に未払法人税等、未払消費税等及び前受金の減少等によるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ5百万円増加し、1億4百万円となりました。

(純資産)

当第3四半期末の純資産につきましては、前事業年度末に比べ4億63百万円減少、23億91百万円となりました。これは主に四半期純損失を計上したことで株主資本が減少したこと、その他有価証券評価差額金が減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成31年3月期 第3四半期の業績状況を踏まえ、平成31年3月期通期業績予想について変更を行なっております。詳細につきましては本日、平成31年2月14日発表の「平成31年3月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	781,326	472,750
受取手形	57,489	68,037
売掛金	72,855	91,469
営業未収入金	10,025	8,069
有価証券	120,860	131,410
販売用不動産	498,212	555,577
商品	155,539	247,254
前渡金	33,376	-
前払費用	7,743	8,552
未収入金	4,133	3,664
未収還付法人税等	2,634	4,196
預け金	721	701
未収消費税等	-	16,634
その他	1,123	1,531
貸倒引当金	△2,956	△2,904
流動資産合計	1,743,085	1,606,945
固定資産		
有形固定資産		
建物	452,973	434,856
減価償却累計額	△219,347	△225,356
建物(純額)	233,626	209,500
構築物	1,187	1,187
減価償却累計額	△1,187	△1,187
構築物(純額)	-	-
機械及び装置	8,941	8,941
減価償却累計額	△8,941	△8,941
機械及び装置(純額)	-	-
車両運搬具	25,705	15,469
減価償却累計額	△22,250	△3,005
車両運搬具(純額)	3,454	12,463
工具、器具及び備品	136,626	137,104
減価償却累計額	△135,793	△136,128
工具、器具及び備品(純額)	832	976
リース資産	1,416	-
減価償却累計額	△1,416	-
リース資産(純額)	-	-
有形固定資産合計	237,914	222,940

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成30年12月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	997,806	610,336
関係会社株式	9,871	19,871
出資金	1,400	1,400
敷金及び保証金	60,032	59,332
長期貸付金	2,400	2,400
会員権	19,308	19,308
長期前払費用	2,037	1,805
長期未収入金	21,920	22,660
その他	20,890	21,973
貸倒引当金	△27,520	△28,260
投資その他の資産合計	1,108,147	730,828
固定資産合計	1,346,062	953,768
資産合計	3,089,147	2,560,714

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成30年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	13,028	9,470
リース債務	135	-
未払金	24,876	21,362
未払費用	4,995	4,274
未払法人税等	35,579	23,382
未払消費税等	17,706	-
前受金	32,154	330
前受収益	648	1,968
預り金	3,080	2,689
賞与引当金	2,063	670
その他	349	-
流動負債合計	134,618	64,148
固定負債		
退職給付引当金	10,263	11,469
役員退職慰労引当金	55,100	57,289
受入敷金保証金	606	2,470
繰延税金負債	416	296
資産除去債務	32,987	33,376
固定負債合計	99,372	104,901
負債合計	233,990	169,049
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,500,000	1,500,000
資本剰余金		
資本準備金	5,029	5,029
その他資本剰余金	816,284	816,284
資本剰余金合計	821,313	821,313
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△229,092	△317,324
利益剰余金合計	△229,092	△317,324
自己株式	△67	△74
株主資本合計	2,092,153	2,003,915
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	763,003	387,749
評価・換算差額等合計	763,003	387,749
純資産合計	2,855,157	2,391,664
負債純資産合計	3,089,147	2,560,714

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	841,167	945,576
売上原価	781,108	708,129
売上総利益	60,059	237,447
販売費及び一般管理費	307,248	306,882
営業損失(△)	△247,188	△69,434
営業外収益		
受取利息及び配当金	17,204	27,402
受取賃貸料	4,449	4,614
有価証券売却益	2,390	-
有価証券評価益	25,532	-
その他	1,103	183
営業外収益合計	50,679	32,200
営業外費用		
売上割引	366	206
有価証券評価損	-	25,602
その他	5,419	2
営業外費用合計	5,786	25,811
経常損失(△)	△202,295	△63,045
特別利益		
固定資産売却益	-	903
受取和解金	1,749	-
特別利益合計	1,749	903
特別損失		
事業所閉鎖損失	833	-
減損損失	-	20,598
特別損失合計	833	20,598
税引前四半期純損失(△)	△201,378	△82,741
法人税、住民税及び事業税	6,579	5,490
法人税等合計	6,579	5,490
四半期純損失(△)	△207,957	△88,231

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

1. 配当金支払額

決 議	株式の種類	配当金の 総額(千円)	1株当たり 配当額(円)	基 準 日	効力発生日	配当の原資
平成29年6月29日 定時株主総会	普通株式	50,296	0.50	平成29年3月31日	平成29年6月30日	その他資本剰余金

2. 基準日が当第3四半期累計期間に属する配当のうち、配当効力発生日が当第3四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

剰余金の配当については、上記「1. 配当金支払額」に記載しております。

当第3四半期累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成31年3月31日)

該当事項はありません。